

平成28年度 職員提案アイデアオリンピック 表彰提案

【優秀賞】（事務改善：1件）

1 事務改善に関する提案

【優秀賞】「入札事務の手引」の作成	
提案者：筑西土木事務所 用地課長 鶴見 仁	
提案内容	表彰理由
入札事務には、財務会計システム、執行管理システム及び電子入札システムの複数のシステムを使う必要があるため、時系列でそれぞれのシステムでの入力方法等が分かる、実際の事務処理画面をハードコピーした手引きを作成する。	実際の事務の流れに沿った形で事務処理画面を表示するなどわかりやすい手引きを作成することで、初任者でも安心して入札契約事務を行うことができ、事務時間の短縮にも繋がる実用的かつ効果的で非常に有益な提案であると考えられる。

【奨励賞】（施策：5件，事務改善：2件，県民サービス：1件）

1 県の施策に関する提案

テーマ：選挙権年齢引下げに伴う効果的な啓発活動	
【奨励賞】プロスポーツクラブと連携した18歳選挙権の啓発活動	
提案者：県西農林事務所 主事 枝川 有貴	
提案内容	表彰理由
<p>県内のプロサッカークラブである鹿島アントラーズ及び水戸ホーリーホックのホームゲームにおいて18歳選挙権の啓発活動を行う。</p> <p>また、18歳選挙権をPRするブースの設置、若手選手を起用した啓発チラシ及び啓発グッズの配布、スタジアムのオーロラビジョンを活用した啓発動画等の放映を行う。</p>	<p>家族連れでサッカー観戦している場合も多く、親子に対する選挙啓発という意味でも効果が期待できる。また、過去に他の事業で県と連携した活動を行っている実績もあるため、協力依頼も比較的容易であるとともに、プロバスケットボールクラブ等、他スポーツへの波及も期待できる。また、ニュース等でも取り上げてもらいやすい活動内容であり、対外的なPRという意味でも効果が期待できると考えられる。</p>

テーマ：県内路線バスの利用促進・維持確保の方策	
【奨励賞】簡単に検索できるいばらき路線バス乗換案内の作成	
提案者：広報広聴課 主任 郡司 孝	
提案内容	表彰理由
<p>スマホ等を用いて出発地と目的地を入力するだけで最適な公共交通機関による移動を案内できるよう、県内の公共交通機関を網羅した乗換案内サイトを開設する。</p> <p>また、高齢者向けには水戸駅など主要バスターミナルのバス乗り場近くにタッチパネル方式の乗換案内システムを設置し、その場で乗換案内を確認できるようにする。</p>	<p>現時点では、システム導入に係る費用やデータ収集、整理等に従事するマンパワーの確保の面で課題があるが、これらの課題がクリアされれば、ご提案の乗換検索に留まらず、将来的にはバスロケーションシステム機能を付加するなど、高機能化を図っていくことで、誰でも気軽に快適に路線バスを利用することができる環境が実現し、バスの利用促進や公共交通の維持確保にもつながっていくものと考えられる。</p>

テーマ：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた外国人観光客の受入体制の整備 【奨励賞】外国人観光客にわかりやすい地図記号を使用した観光マップの作成 提案者：常陸太田県税事務所 係長 山戸 克行	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>外国人観光客の利用頻度が高い施設を中心に、視覚的にイメージしやすい、標準案内用図記号やISO規格による図記号を使用した観光マップを作成し、配布する。</p>	<p>観光マップやパンフレット等で使用する図記号の統一化を進めていくことは、来県した外国人観光客がスムーズに本県を周遊していただくうえで、高い効果が期待できる。</p> <p>今年度制定した「いばらき多言語表記ガイドライン」の周知を進め、今後、県内各自治体等が、施設名や図記号の統一化を図ることに資する提案である。</p>

テーマ：建設産業の担い手確保のためのイメージアップ 【奨励賞】建設産業アピールのための小中学生向けペーパークラフトの作成 提案者：県北県民センター 地域福祉室長 前田 実	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>県のホームページに県の代表的な土木・建築物の紹介を掲載し（諸元・工期・設計者・施工業者・取り上げた土木・建築物のすごいところ・施工の際の苦労話 等を小中学生向けにアピール）、紹介の下に「ペーパークラフトをつくる」ボタンをつくり、そこで紹介された土木・建築物のペーパークラフトの展開図が出てくるようにする。</p>	<p>ペーパークラフトははさみとりのりがあれば手軽に作成でき、親近感がわくと思われ、小中学生が多く参加する建設フェスタ等で配布を行うことで、相乗効果が生まれる可能性がある。</p> <p>また、ペーパークラフトの制作に当たっては、土木部の若手職員で構成する情報発信等を考えるパブリシティーワーキングの中で製作が可能である。</p>

テーマ：就学前教育・家庭教育の推進 【奨励賞】パパママから子への読み聞かせ貯金通帳の作成 提案者：保健福祉部企画室 企画員 青木 隆行	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>子どもが生まれた家庭に母子手帳を交付する際、併せて読み聞かせをした本を記録しておく貯金通帳様の冊子を渡し、そのページが増える（子どもにたくさん本を読んであげられたこと）のを楽しみながら、読み聞かせを沢山できるようにする。</p>	<p>就学前における一般向けの配布物については、効果の検証や事業の成果等が把握しにくい点があるが、子どもたちの人間形成や情操を養っていくうえで、興味深い取組である。</p>

2 事務改善に関する提案

【奨励賞】引継書を活用した業務マニュアルの作成とその活用 提案者：水産試験場 場長 益子 知樹	
提 案 内 容	表 彰 理 由
引継書を自身のための業務マニュアル化し、円滑な引継ぎを実施できるよう、着任直後から業務が進む度に気づいたことを引継書に反映し、加除訂正を重ねる仕組みを全庁的に導入する。	事務引継は事務を切れ目なく実施し、安定的に県民サービスを提供するうえで重要であり、引継書を活用した業務マニュアルの作成等は、引継事項の精度を高める有効な取組だと考えられる。

【奨励賞】人事異動時における災害対応に関する事務引継のルール化 提案者：土浦土木事務所 所長 伊藤 敦史	
提 案 内 容	表 彰 理 由
人事異動の際、通常の担当業務に関する引継書の作成だけでなく、災害対応に特化した引継書を作成し、災害時対応の引継ぎも必ず行う仕組みを全庁的に導入する。	職員は、災害発生時に災害対応業務と通常業務の両方を行う必要があり、的確な災害対応を行うためには予め担当業務について必要とされる内容、手順、優先順位等を把握しておくことが重要であるため、仕組みを全庁的に導入することにより、より確実な引継ぎが期待されることから、有意義な提案であると考えられる。

3 県民サービスの改善に関する提案

【奨励賞】トイレ手洗い場への幼児・児童向け踏み台設置 提案者：総務課 主任 小泉 祐樹	
提 案 内 容	表 彰 理 由
1・2・3・11・25 階など社会科見学等で幼児・児童が来訪する機会の多い階のトイレの手洗い場に、踏み台を1つずつ設置する。	県庁舎には、社会科見学の小学生や幼稚園・保育所などの幼児を含め、お子様連れのご家族も多く来庁されており、当該提案は、来庁者に対するサービス向上に繋がるものと思われるため、来庁者が多く利用される、2階や25階のトイレについて、必要に応じて使用できる持運び式の踏み台を備えるなど実施して参りたい。